

参議院東日本大震災復興特別委員会視察

2011年10月10日～15日

増子、岡崎、金子、小西、米長含む議員15名

スリーマイル島（TMI）原子力発電所

【事故概要】

- ・1978年12月30日運転開始、翌年3月28日事故発生（2号機）
- ・運転中に主給水ポンプが停止、タービンが停止、圧力上昇、加圧器逃し弁が開き、原子炉が自動停止。冷却水の流出が続いたが、水位計が見かけ上高水位だったため、運転員が一度起動していた非常用炉心冷却系を停止。→人災
- ・炉心の3分の2が露出して放射性物質が所内に流出。冷却用水の一部外部に放出
- ・発生から3時間20分後に炉心冠水
- ・発生から15時間50分後に冷却剤ポンプによる除熱成功、制御可能に。
- ・4月27日自然循環冷却へ。長期冷却に移行。
- ・INES評価：レベル5（所外へのリスクを伴う事故）
- ・住民→半径80kmで200万人が平均0.01mSv被ばく
作業員→30mSv超→7人、50mSv超なし

【視察】

- ・2号機のタービン建屋と中央制御室。安全ヘルメット、ゴーグル、耳栓
放射線管理区域（原子炉建屋）ではないので防護服着用せず
- ・ファーストエナジー社ロイ・ブロッシ部長からレク

原子力規制委員会（NRC）

【概要】

- ・今年度予算：10億5400万ドル
- ・人員：3992人（原子炉安全分野3023人、核物質・廃棄物安全分野911人）
- ・トップは委員長含む5人の委員。大統領が任命。任期5年。

【視察】

- ・ウィリアム・ポーチャード運営総局長ら面談
- ・エマーゼンシー・オペレーションセンター視察

ほかエネルギー省（DOE）、全米科学者連盟（FAS）、環境保護庁（EPA）、原子力エネルギー協会（NEI）を訪問。